

製品名: チュベリンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00365

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 201 kDa; Observed MW: 201 kDa

抗原情報

遺伝子名	TSC2
別名	TSC2; Tuberous sclerosis 2 homolog protein; Tuberous sclerosis 2 protein; Tuberin; TSC4
遺伝子 ID	7249
SwissProt ID	P49815
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

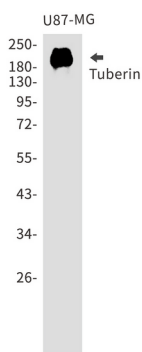
チュベリンは TSC2 腫瘍抑制遺伝子の産物であり、細胞増殖および腫瘍発達の重要な制御因子です。TSC2 遺伝子または関連遺伝子で

ある TSC1 (ハマルチン) 遺伝子の変異は、結節性硬化症複合体 (TSC) を引き起こします。TSC は常染色体優性遺伝疾患であり、多発性かつ広範囲にわたる非悪性腫瘍の発生を特徴とします。チュベリンは Akt/PKB によって Thr1462 が直接リン酸化されます。Thr1462 および Tyr1571 のリン酸化は、チュベリン-ハマルチン複合体およびチュベリンの活性を制御します。

研究分野

細胞生物学

画像データ



Tuberin 抗体を使用した U87-MG 溶解物中の Tuberin のウェスタン ブロット分析。